

**和田 トモコ さん (十八製作所)****どんな事業をしていますか？**

家具の製作、ワークショップの実施およびカフェギャラリージユクの運営をしています。家具製作の依頼は、個人に限らず企業からお受けしています。テーブルや椅子といった一般的な家具だけでなく、アンプの箱やお持ちのテレビの高さに合わせたソファなど、こだわりを持った家具製作の依頼も多いです。

**起業のきっかけは何でしたか？**

大学卒業後、ホームページ制作会社に2年弱勤めていました。家具を作りたいと思い調べると、奈良県内に家具製作を学べる学校があったため、会社を辞めて奈良県立高等技術専門学校家具工芸科へ通いました。1年間学校に通い、卒業後にオーダー家具を製作する十八製作所を立ち上げました。通常、家具製作で創業する時には、機械を買いそろえる必要や、製作時の機械音が近所迷惑にならないような場所を探す必要があるなど、資金や場所が問題になることが多いです。しかし私の場合、最初は畳屋をしている方から間借りし、その後家具屋をしていた方が廃業するという話を聞き、その方から機械と場所をお借りすることができました。とても幸運でした。起業当時、派遣社員としても同時に働いていましたが、家具製作の仕事が増えてきたことをきっかけに、家具職人に専念しました。また、昨年2月にジユクというカフェギャラリーをオープンしました。もともとカフェを開きたいという思いとその内装を自分で手掛けたいという思いがあったため、ジユクの内装は全て自分で改装しました。

**起業してよかったこと、楽しかったことは何ですか？**

ものづくりが好きのため、家具製作をしていて楽しいです。特に、できあがった時に、ぴったりと（接合部等が）はまった瞬間が楽しいです。今まで家具製作をしてきて、最後に帳尻を合わせようとしても余計時間がかかるため、最初からきちんとしようと思いました。そのおかげか、感覚的に細くなり、0.1mmのずれが分かるまでになりました。



## 事業を拡大、または新サービス・商品を開発する中で乗り越えてきた課題は何ですか？

カフェの企画や家具の製作などが重なると、切り替えが大変です。作るときに雑念が多いと、集中力が必要となる家具製作はなかなか進みません。

基本的に、「やるしかない」という考えでやりきっています。

職人の仕事は、技術力が一番大事と思われがちですが、実際難しいのは、”仕事を続けていくこと”です。どれだけ技術があっても仕事がなければ続けられませんし、デザイン力、営業力、それに伴う事務作業なども、仕事を続けていく上で必要になってきます。

## 今後の夢、将来展望はどんな風にお考えですか？

1つ目に、異なる素材を扱う人と繋がっていきたいと思っています。家具職人同士は、奈良に学校があり、卒業生が奈良で起業するため、横の繋がりはあります。今後は、鉄を加工する人や、生地を縫製する人とも繋がり、製作に活かしたいと考えています。

2つ目に、作業場や機械を貸す事業をしたいと思っています。家具職人の中には、作業場や機械を簡単に探し出せずにいる人も多く、また初期投資が多く、購入できずにいる人も多いと思います。今後は、レンタルスペースを作り、家具職人だけでなく、一般の方にも家具を作りやすい環境を作りたいと考えています。

3つ目に、人に仕事を任せていけるようにしていきたいと思っています。家具製作は体力がないとできない仕事のため、60歳、70歳になっても自分が製作しているというのは現実的ではありません。家具製作に限らず、自分を通さなくても、ある範囲内であればそれぞれが判断できるようなフレームを作りたいと考えています。

## 他の女性起業家・起業準備者へのメッセージをお願いします。

自分で情報を発信すること、外の情報をキャッチすることを常に心掛けると良いと思います。

そして忘れないうちに、その都度できることは対応しておく方が良いと思います。



### 企業情報

商号	十八製作所
業種	製造業
起業年	2004年
企業HP	<a href="http://18factory.com/">http://18factory.com/</a>
所在地	〒634-0078 橿原市八木町 2-4-20 (カフェギャラリージユク)
連絡先	090-5243-9879

